



運動会特集号 南十字星

クイーンズランド補習授業校
校長 清村幸一

創立25周年記念 BNE校・GC校合同運動会 テーマ「つなぐ」

本年度はクイーンズランド補習授業校創立25周年を記念して、大きな行事を2つ計画しています。

その1つ、ブリスベン校・ゴールドコースト校合同運動会を8月10日に開催いたしました。合同で開催する運動会は11年ぶりとなります。以前は、ブリスベン校 vs ゴールドコースト校でやっていましたが、今回のテーマは「つなぐ」。両校の子供たちがこの運動会を通して仲良く触れ合い、そして絆を深めるのがねらいです。ですから今回は両校の児童生徒をそれぞれ赤白に分け、一緒に競技したり、応援したりしました。その「楽しく、充実した一日」を紙面で振り返ってみたいと思います。写真はGC校保護者、小藤田敦也様からの提供です。

開会式

今年も東京オリンピックのファンファーレで開幕



【開会式】が始まりました。

BNE校（えんどうみわさん、まつだゆうとくん）

GC校（にしかわじんくん、おこひらそらさん）の

かわいい【開会の言葉】で運動会がスタートしました。

開会式に先立ち、今年もファンファーレを生演奏しました。ここ数年両校の運動会で演奏していた「東京オリンピックファンファーレ」を合同で演奏しました。初めて出会う友達との演奏でしたが、息もぴったりで、とてもいい演奏ができました。



【選手宣誓】は、BNE校 柏木ハンナさん、GC校 森はるなさん。ご来賓として総領事館首席領事田辺毅様、日本人会会長嶋田清次様、安藤由香利様、商工会議所会頭石原将様、砂川盛作様のご臨席を賜りました。ご多用な中、ありがとうございました。学校長挨拶の後、ご来賓を代表して田辺首席領事様からご祝辞をいただきました。最後にGC校川口教頭先生から「競技上の注意」を聞き、開会式を閉じました。



午前の部 競技開始

両校の児童生徒が整列する姿に心から感激しました。今日一日、互いに触れ合い、絆が深まることを確信した瞬間です。

【プログラム1番、準備体操】

GC校内田有征君、BNE校萩原万音彩さんの「体操隊形に開け」の掛け声のもと、みんなが「おーっ！」と応え一斉に開きます。

今年も中3が前に立ち、お手本を示しました。中3はもちろんですが、全校生徒もラジオ体操が上手になったと思います。ご来賓の皆さんも一緒に体操してくださいました。



【プログラム2番、友達の輪】

今回の合同運動会の目的は仲良くなること。まずは「仲間作りゲーム」からスタートです。BNE校日向航規君、柏木ハンナさん、GC校田底京弥君、川浦春陽さんのリードで、「うんとーこ、どっこいしょ」「オー」と声を出しながら友達を作りました。2人組、4人組、8人組と「友達の輪」がどんどん広がりました。次に、全校朝会でもやった「たことタヌキ」のゲームをしました。グラウンドが楽しい歓声と笑顔で一杯になりました。



【プログラム3番、50メートル走、4番100メートル走】

運動会に「かけっこ」は欠かせません。今回はまた特にBNE校とGC校の生徒が一緒に走ります。負けられませんね。みんな一生懸命走りました。ただ400人を超える人数での徒競走です。なかなか終わりません。50m走だけで30分かかりました。「合同でやるって時間もかかるな。」と実感しました。



【プログラム5番、大玉転がしリレー】

今回は両校小1～小3が挑戦しました。小さい子たちが大きな玉を転がしますので前がよく見えませんが大丈夫です。中学生のお兄さんお姉さんやボランティアの方たちがサポートしてくれました。BNE校の大玉2個を持ってきましたので計4チームでの競技となりました。みんな上手に転がしていましたよ。



【プログラム6番、中学生800メートル走】

補習校には、現地校などで陸上競技をやっている生徒がたくさんいます。両校別々で運動会をするときはやっていませんが、この合同運動会の機会にぜひその「走りっぷり」をご紹介したいと思い設けた種目です。当日はたくさんの中学生在が挑戦してくれました。男女とも上位に入った生徒の走りは見事でしたね。

また800mは結構きつい長さですが、今回初めて長い距離に挑戦した生徒たちも、みな最後までリタイアせず頑張ってゴールしてくれたこともうれしかったです。「あきらめない姿」に感動しました。



【プログラム7番 幼稚部ダンス「ようこそ日本へ!」】

今回の合同運動会のよさを一番表現できたのは、幼稚部ダンスではなかったでしょうか。しかしながら、先生方は大変だったと思います。踊るダンスを決め、練習の打ち合わせ、隊形の打ち合わせ、衣装の事等々両校の先生方で何度も何度もやり取りしていました。当日はその甲斐あって、お揃いの法被を着た子供たちが楽しそうに踊っていましたね。「お父さん、お母さん、大きな拍手をありがとうございました。」



【プログラム8番 台風の目】

「台風の目」は日本の運動会では定番の種目です。BNE 校では 3 年前から始めましたが、GC 校ではやっていないので、どんな反応になるか楽しみにしていました。ポールを回るとき、内側にいる子は踏ん張らないと全体が大回りになり遅れてしまいます。そのコツをしっかりとマスターし、当日は上手に回っていました。

これから GC 校でもやってみるといいなと思いました。赤白 2 本の棒は、図書室に保管しておきます。



【プログラム9番 二人三脚】

これも運動会定番の「二人三脚」。今回は中学生が挑戦しました。二人の息を合わせて「いちに、いちに」あわてるとうまくいきません。呼吸をそろえて仲良くゴール。とても楽しそうでした。



【プログラム10番、11番 紅白対抗リレー（低学年の部）】

今回の運動会をするのに以前のプログラムを見ていましたら、リレーが午前と午後に分けてありました。子供たちの出番を増やす意味でもいいなと思い、幼稚部から小4までを「低学年の部」としてやってみました。選手に選ばれた子供たちは一生懸命走っていましたね。「赤」「白」「黄」「青」どのチームもがんばりました！



お昼休みに、BNE校の皆さんを歓迎して、【和太鼓 翔】の演奏がありました。翔にはGC校の生徒がたくさん参加しています。一糸乱れぬ見事な撥さばきを見せてくれました。



午後の部 競技開始

午後から風がますます強くなりました。保護者やご来賓の方々にも、テントを押さえてもらいました。

【プログラム12番 ジェンカ】ジェンカは、BNE校の運動会で昼休みにやっています。今回は合同運動会で友達をたくさん作るのいいなと考え、やってみました。踊りながら相手を探し、じゃんけんします。じゃんけんに負けた人は、勝ったチームの後ろにつながります。そして一番長い列を作った人がチャンピオンです。今回は赤組の6年生がチャンピオンになりました。40点獲得、おめでとう！



【プログラム13番 大玉送り】

大玉は転がすのも楽しいですが、頭の上を送るのも楽しいです。遠くから見ても絵になります。先生方に加えて、BNE校のおやじの会のお父さんたちにもサポートしてもらい、頭の上を送りました。風が強くて一気に流されてしまうこともありましたが、みんなで力を合わせて、ゴールを目指しました。全校での競技にはもってこいですね。楽しかったです。



【プログラム14番 障害物競走】

障害物競走は GC 校でやっている競技です。最初にフラフープをくぐり抜け、袋に入ってぴよんぴよん跳びます。最後に網をくぐってゴールです。BNE 校の子たちは初めてなので、大はしゃぎでした。中にはぴよんぴよん跳びながらそのまま網の中に突入する子がいて、自然に袋が脱げる様子が面白かったです。



【プログラム15番、綱引き】

運動会の定番といえば、綱引きもそうですね。運動会になくてはならない競技です。今回は小5から中3まで、そして大人が挑戦しました。GC 校保護者の応援団も繰り出し、力が入りました。



子供の部が終わった後は、いよいよ大人の戦いです。今日は赤白対抗なのですが、この大人の綱引きだけは、「ブリスベン」vs「ゴールドコースト」でやりました。

子供たちの熱い声援を受けて、この日一番の盛り上がりとなりました。綱引きの綱は、大人が65人以上でやると切れる…と言われていました。最初は25人vs25人のはずが60人を超える人数が集まり、結局2回に分けて実施しました。さて結果は……ご存じのとおりです。みなさん腰は大丈夫だったでしょうか。お疲れ様でした。



【プログラム16番、玉入れ】

玉入れも運動会の定番です。綱引きとともにみんなが大好きな競技なので全員にやらせたかったのですが、如何せん時間が足りません。今回は幼稚部と小1・小2が挑戦しました。



ご覧ください。最高の笑顔です。この笑顔が見たくて、運動会をしているといっても過言ではありません。みんないい顔をしていますね。

笑顔 笑顔!

幼稚部は、GC校恒例の「チェッコリ玉入れ」です。「チェッコリ、チェッコリッサ」の歌に合わせてダンスをし、笛の合図で玉を入れます。お母様たちも上手でしたよ。

チェッコリ



【プログラム17・18番紅白対抗リレー】リレーが始まるまでの得点差は20点。

この高学年リレーで勝敗が決まります。小学生も中学生も卒業生も保護者もみんな全力で頑張りました。応援席からも声をからして応援しました。さて、結果はどうだったでしょうか。.



閉会式

素晴らしい一日、そしてドラマチックな結末 合同運動会にふさわしい結果となりました。

【成績発表】「赤組660点、白組660点。今年の運動会は引き分けです。」の結果発表に、子ども達から大きな歓声が上がりました。なんという結末でしょう。誰もが予想しなかった結果です。優勝杯授与では、赤白両方に優勝カップを渡しました。



講評は、GC日本人会長 安藤さんをお願いしました。

安藤さんは、補習校の教師、運営委員長を経験され、そして今日日本人会会長をされています。安藤さんの補習校愛は、誰もが認めるところです。今回も、「うさぎとかめ」のお話を交えながら、わかりやすくお話ししてくださいました。

次に、両校の校歌を披露しました。ブリスベン校の校歌は、平成4年にできています。ゴールドコースト校の校歌は昨年度末に完成しました。どちらも中学部あるいは卒業生が作詞した校歌です。両校が一緒になって25年。同じ校名の名のもとにそれぞれの歴史を刻んできた両校ですが、今日は心から一つになれた気がします。透き通った青空に、両校のさわやかな歌声が響きました。

< ブリスベン校 校歌 >



< ゴールドコースト校 校歌 >





【閉会の言葉】は、BNE 校、日向航規君、GC 校、樫野凜君が務めました。みなさん、二人の閉会の言葉を聞かれていかがでしたか。素晴らしかったですよね。「今日何を感じ、何を伝えたいか」がよくわかりました。きっとすいぶん考え、苦労したのだと思います。その努力、そして二人の人柄がよく伝わる閉会の言葉でした。

私は、こんな生徒がクイーンズランド補習校で育てていることを誇りに思います。もちろん二人だけではありません。今日一日、中学部の生徒はよく頑張りました。先生方とともに運動会を様々な係

や場面で支えてくれました。

みんな本当にありがとう。

そして先生方や保護者の皆様にもお礼申し上げます。さらにはこの25年の間「つないでくれた」先輩の先生方、生徒の皆さん、保護者の皆様、日本人会の皆様にもお礼を申し上げます。



今回の合同運動会は、日本の運動会を体験するという目的を十分に達成したばかりではなく、日本人らしいてきぱきした進行、生徒のリーダーシップの育成や参加した児童生徒お互いの心の結びつき、そして学校全体の雰囲気の高まりなど様々な効果、成長を感じ取ることができました。手前味噌ですが、大成功だったと思います。皆様本当にありがとうございました。これからもみんなで力を合わせて、全力で頑張ります！（清村）



もしよろしければ、今回の運動会の感想などお寄せいただければ幸いです。担任までご提出ください。

キ リ ト サ セ ン

校長先生へ () 校 () 学部 お名前 ()

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....